

はじまって9か月が過ぎました 工賃向上計画支援事業が

工賃向上計画支援事業では原則すべての就労継続支援 B 型事業所において工賃向上計画を作成していただくことになりました。年度初めのあわただしい時期にもかかわらず、多くの事業所から工賃引上げ計画シートを提出いただき、工賃の向上にむけた積極的な取り組みもたくさん見受けられました。



しかしながら、工賃引上げ計画シートを読み込んでいくと、現状を非常に厳しくとらえておられる事業所も少なくありませんでした。象徴的な言葉としてよく使われていたのが、工賃の“維持・向上”ということです。工賃を上げることは利用者さんの働く意欲の向上につながるからあげたい、しかし、厳しい状況を考えればせめて現状維持を図らなければならない、ということです。そのためには、今まで以上に現場の生産性を向上させたり、収益性の高い事業により力をいれるなど様々な取り組みを行う必要があります。

事業所の核となる商品づくり

昨年度開設されたある事業所は、内職作業ではなく自主製品の製造販売をしたいと考えてお菓子作りの試行を繰り返されていました。しかし、設備や技術などの問題で思うような商品ができませんでした。そして、今春の工賃引上げ計画シート作成の相談会に参加され、そういった状況を相談されたことをきっかけに、経営面と技術面での支援が必要という評価になりました。その結果、経営コンサルタントと製菓の技術指導者の派遣が決定されました。

主力となる商品づくりにはいろいろな困難もありましたが、秋には事業所オリジナルのパウンドケーキが完成しました。現在は地場産の野菜を使ったお菓子づくりに取り組んでいます。商品のラインアップや販路の獲得など、まだ課題も少なくありませんが着実に前に進んでおられます。

がんばる仲間との交流でモチベーションもアップ

3カ月にわたる工賃向上研究会もようやく終了しました。「治具」「商品チラシ」「店舗」の3つのテーマでそれぞれ5、6回連続開催し、多くの参加者から好評をいただくことができました。

研究会の中では講師からのレクチャーの他、グループワークや情報交換の時間も積極的に取り入れるようにしました。毎回参加される方同士で関係も深まったのではないかと思います。事例紹介でお話をいただいたある講師の方も、『参加している各事業所さんからの事例をたくさん聞くことができて来てよかった』とおっしゃっていただいたことがとても印象的でした。課題や情報を共有し、ともに考えていくということはどんな場合にも共通して有効な手段だと感じました。



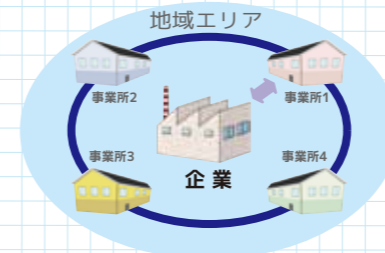
工賃向上計画支援事業における支援策は、お仕事の斡旋であたり販売機会の提供だけでなく、経営改善や技術の向上支援を行うなど、様々な支援を行っていることから、直接的な効果というものは見えにくいところもあるかもしれません。しかし、過去の統計からいろいろな支援策を活用していただいている事業所の工賃は、大阪府の平均工賃よりも高くなっています。それぞれの目標の達成に向けて支援策をうまく使っていただければと思います。常設相談窓口もご活用ください。



おしごと状況

共同受注

利用者さんの数が不安定な事業所をネットワークでつなぎ、短期納期に対応しました！



4つのブロックで共同受注システムを展開し大量受注に対応しました！



2012年は、企業・団体と事業所をつなぐ販路、受発注スタッフも一新。新しい出会いや新しいシステムがたくさん生まれました。そのような中から、一緒に考え、歩んでいただいた事業所の声をほんの一部ご紹介します。

事業所の声 ワークセンターいまがわ

『(一社)エル・チャレンジさんを通じて、同じ地域でも関係がなかった業者とつながる機会ができました。内職の手が欲しかった、と先方から逆に感謝されることもあり、『期待されているんだよ』という話を利用者へ伝えることで作業へのモチベーションが上がっています。紹介していただいた業者さんからは、現在仕事が途切れずにいただいているので、『収入の安定が図れる』のでは、という期待感があります。近隣地域との繋がりが拡がり、今後ワークセンターいまがわの内職作業、清掃活動を広げたいと思っています。』

事業所の声 心学塾作業所

オレンジリボンのお仕事をいただいた時、細かい作業だったので『メンバー大丈夫かな?』と思ったのが第一印象でした。ところが予想以上に自分たちで工夫しながら作業を進めていました。片手にハンディも持ったメンバーさんも、何も若にせりボンも作っていました。数をこなすことによって、みんな作業にも慣れ、自信がつかスキルアップになりました。町のビニールでオレンジリボンも配っている姿を見たというメンバーもいて、自分たちが心もこめて作ったりボンが配られているのを知り、とても嬉しかったようです。

自主製品

表彰楯のかわりにお名前入りグラスなど、新しい商品づくりにチャレンジしました！



事業所の声 TOPPOI

TOPPOI でレーザー加工機を用いてアクリル・ガラス・木材等に絵柄や文字を彫刻してオリジナル作品を手掛けております。今回ほかガラスコップに彫刻する機会も依頼されたのですが、今まで使用していなかったコップの形状(凹凸や湾曲)だったため、細かい調整が何度も必要で納得いく彫刻が出来なく、担当の利用者さんも難しいな~と言われながらも、完成した時には次回から注文がまた大丈夫だね!と自信がついて喜んでおられました。

出店

地域から市外へ。事業所の活動範囲が広がりました！

事業所の声 えーぜっと

今年から工賃引上げ計画シートを出し、(一社)エル・チャレンジさんの紹介で出店販売が増えました。準備のときは買ってもらうか不安でしたが、たしさんのお客さんが楽しんで商品を選んで買っていただき、お礼だけで28,000円の売り上げがありました。一緒に販売していたスタッフは『クッキー・スノーボールをたくさん買っていただきよかったです。次はおすすめのココア・モンドクッキーを買ってほしい。』というように話していました。



大阪医療秘書福祉専門学校にて